

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 29 日作成)

小委員会名	環境アセスメント小委員会		主 査 名：堤 純一郎 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (環境設計運営委員会)		委員長名：加藤信介 主 査 名：三浦昌生
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	環境影響評価に関する資料の収集 各県の技術指針が定める具体的なアセスメントの方法を収集。実例の中から建築や都市計画に深く関わるものを抽出して、その学術的な背景を検討。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	瀬田恵之(飛鳥建設), 堤 純一郎(琉球大学)(主査), 成田健一(日本工業大学), 三浦昌生(芝浦工業大学), 渡辺浩文(東北工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2005 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：有 小委 HP: http://news-sv.ajj.or.jp/kankyo/s2/assessmentWG/framepage.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	0 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 環境影響評価に関する資料を収集した。 2. 各県の技術指針が定める具体的なアセスメントの方法を収集した。
委員会活動の問題点・課題	1. 日程調整などの不備から小委員会を開催できなかった。 2. 委員の個別活動に終始し、小委員会としての体系的な活動ができなかった。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。